

# 平成27年度第1回大分県自立支援協議会

日 時：平成27年10月21日（水）14：00～16：00

## ■議論の要旨

（議題）

### 1 大分県自立支援協議会及び市町村自立支援協議会の取組について

#### 【主な意見】

- ・市町村自立支援協議会は課題解決に向けた協議を行うようになってくるなど、協議会の開催回数も増えてきている。
- ・臼杵市のSOSボードは非常によい取組のため、参考にしたい。
- ・自立支援協議会で地域移行に関する体制整備を行っていく必要がある。
- ・地域でどのように地域移行を進めていけば良いかの指針を県で定めてほしい。
- ・県の自立支援協議会では情報提供や報告事項だけでなく、障がいのある方の支援方法や課題について協議するような時間を設けてもらいたい。

### 2 第3期大分県障害福祉計画の達成状況及び第4期大分県障害福祉計画の主な取組について

【資料に基づき報告】

### 3 障害者差別解消法の施行について

【資料に基づき報告】

### 4 障害者支援における課題

#### 【主な意見】

- ・県立高校（普通学校）での合理的配慮を期待する。普通学校で合理的配慮を受けられると、支援学校の生徒たちが普通校に転校、入学することができ、障がいのある生徒の可能性が大きく広がる。
- ・差別解消法を理解するための研修が今後必要になるのではないか。
- ・大分市では地域生活支援拠点のモデル事業を実施しており、市内の相談支援事業者を含め、会議を開催し事業実施に向けた検討を行っている。

## 5 情報提供

【資料に基づき報告】